

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	664 水道業務職員研修事業					
予算科目	AA-010203-02	営業費用	総係費	(各種研修参加負担)	担当部課	上下水道局水道総務課
市長公約					係名	経営係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務 (任意)
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に

事業の概要

対象	水道事業職員
目的	水道技術職員や企業会計事務職員の育成及び資質向上
概要 (取組内容)	厚生労働省、日本水道協会、日本経営協会等が主催する水道技術職員や企業会計事務職員を養成するための水道事業特有な研修に参加させる。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	421	427	507	607	607	
	決算額	(千円)	58	129	297	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	58	129	297	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,800	11,617	6,810	6,810	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.70	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	研修参加者人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0
	実績	17.0	6.0	14.0	15.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、オンライン研修の積極的な活用を図った。	
成果	研修事業参加人数は15名である。その内訳は、以下のとおりである。 ・複式簿記入門1名 ・漏水防止講座2名 ・水道事業経営1名 ・契約事務1名 ・インボイス研修5名 ・浄水処理実習研修1名 ・債権回収対応事務1名 ・会計経理実務1名 ・消費税実務1名 ・決算の進め方1名	
課題	業務	ベテラン職員の異動や退職等に伴い、水道事業経験年数の少ない職員の割合が多くなる傾向にあり、効率的な人材育成を図る必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	水道事業各課に研修参加の呼びかけを行い、研修参加人数を増加させ、人材育成を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	666 例月出納検査に関する事務					
予算科目	AA-010203-			総係費	担当部課	上下水道局水道総務課
市長公約					係名	会計係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	地方公営企業法、つくば市水道事業会計規程				SDGs	06安全な水とトイレを世界中に

事業の概要

対象	水道事業職員
目的	水道事業会計等の適正な執行
概要 (取組内容)	業務に係る公金の収納及び支払事務について、監査委員より検査を受ける。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,880	6,834	6,810	10,896	10,896	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.60	1.00	1.00	1.60	1.60
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	課内異動により担当職員が変更となったが、会計処理などを前任者に相談しながら事務を執行した。	
成果	監査委員からの指摘事項は特になかった。	
課題	業務	地方公営企業会計に関する知識やスキルを向上させるために、積極的に研修等に参加する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	引き続き会計処理マニュアル等を整備し、人事異動等により担当職員が変更になっても適正な会計処理が滞りなく執行できるような体制を構築する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	667 企業会計システム運用事務					
予算科目	AA-010203-03	営業費用	総係費	(使用料及び賃借料)	担当部課	上下水道局水道総務課
市長公約					係名	会計係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務(任意)
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に

事業の概要

対象	水道事業職員
目的	企業会計の適正な運用管理
概要 (取組内容)	企業会計システム一式を賃借し、会計処理、固定資産、棚卸資産管理等の処理を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,469	2,469	4,547	2,469	2,469	
	決算額	(千円)	2,073	2,073	2,073	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,073	2,073	2,073	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,160	5,467	5,448	9,534	9,534	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	0.80	0.80	1.40	1.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	職員の事務負担軽減を図るため、委託事業者にシステムの仕様変更を依頼した。	
成果	システムの不具合等が発生した際には、委託事業者からの迅速な対応が図れた。	
課題	業務	消費税申告書やキャッシュ・フロー計算書の作成など、システムによる対応を依頼しているが実装されていないものがある。
	組織、予算等	
改善目標	さらに職員の負担軽減が図られるようなシステムを構築するため、引き続き改修要望を行っていく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	668 事務機器の管理事業					
予算科目	AA-010203-03	営業費用	総係費	(使用料及び賃借料)	担当部課	上下水道局水道総務課
市長公約					係名	経営係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務(任意)
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	06安全な水とトイレを世界中に

事業の概要

対象	水道事業職員
目的	事務機器の効率的運用
概要 (取組内容)	複写機及びシュレッダーの賃貸借・保守契約により機器を使用する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,613	1,621	1,604	1,022	1,022	
	決算額	(千円)	900	949	839	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	900	949	839	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,400	2,050	6,810	6,810	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.30	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度の課題なし	
成果	事務機器の効率的な運用が図れた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	669 公用自動車管理事業					
予算科目	AA-010203-04 営業費用 総係費 (修繕費)			担当部課	上下水道局水道総務課	
市長公約				係名	経営係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務 (任意)	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	06安全な水とトイレを世界中に	

事業の概要

対象	水道事業職員
目的	公用自動車の効率的運用
概要 (取組内容)	公用車の車検及び点検修理、保険加入等を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,128	1,219	1,260	1,106	1,106	
	決算額	(千円)	841	745	941	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	841	745	941	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,800	6,834	6,810	6,810	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	適切な維持管理により、トラブルの未然防止が図れた。	
課題	業務	令和4年度に公用自動車での事故が3件発生したことから、事故防止への対策が必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	公用自動車の安全運転の徹底など事故防止に関する注意喚起を水道事業各課に対し定期的実施し、公用自動車の事故防止を図る。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	-	